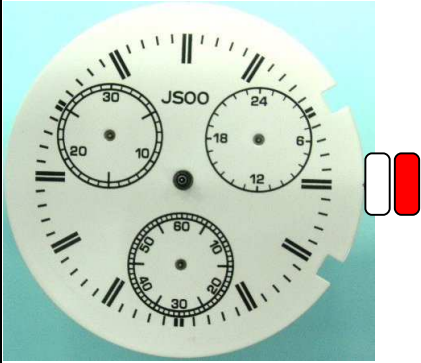


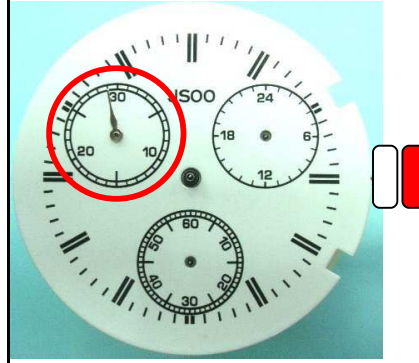
JS00針付け手順書

<針付け手順>

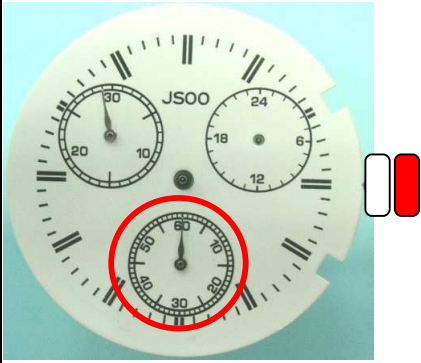
1) リューズを1段引きにする。



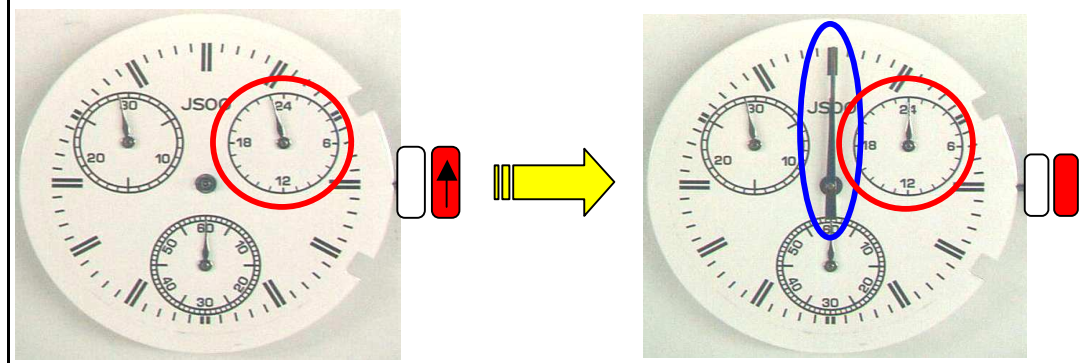
2) 小針(分クロノ針:10時位置)を29分に合わせ、取り付ける。(後の機能検査にて0位置合せ実施・正転運針のみである事を考慮し(29分)に取付・時間短縮)



3) 小針(秒クロノ針:6時位置)を00秒に合わせ、取り付ける。

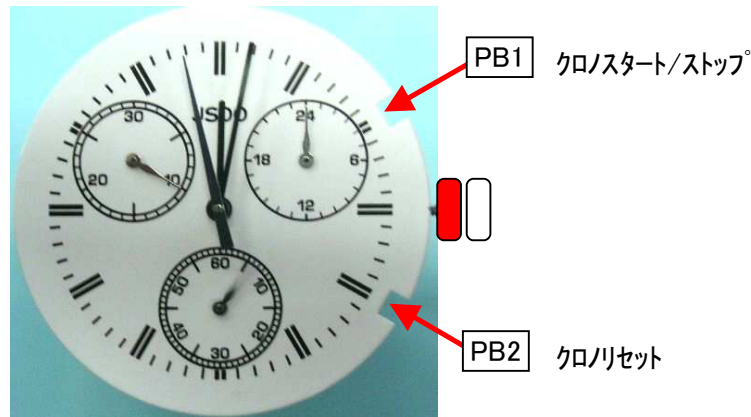


4) 小針(24時間針:2時位置)を23時位置くらいに取り付け、右回し(正転)を実施(バックラッシュ対策)し、24時位置に24時間針を合わせ、時針/分針/秒針を12時位置に取り付ける。



5) 取付位置、スレの確認をする。

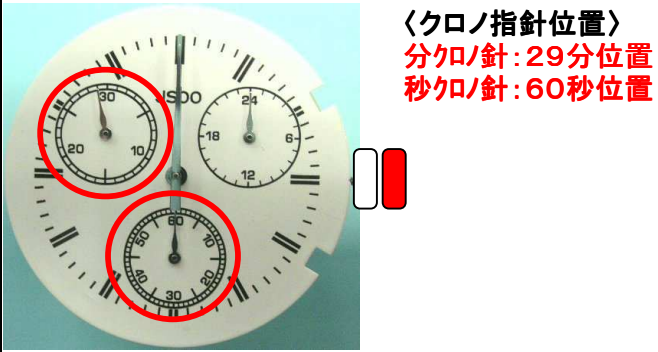
- ① リューズ0段位置(クロノ位置確定)とし、秒運針状態確認。
- ② 秒クロノ針:リューズ0段位置にてPB1を押すと運針を開始(クロラン状態)さらにPB1を押すと(クロノストップ)
- ③ PB2を押すと(クロノリセット)30秒後に0位置に戻る
※注意) クロラン中のリセットは不可
- ④ その他は通常通り確認する。



<機能検査手順>

【クロノ0位置合わせ】

1) リューズを1段引き(修正状態)にする。→分/秒針は0位置表示



2) 0位置の修正

PB1を押し、分/秒針・秒/分針を0位置に合わせる(連続、又は1回押し)

<クロノ針位置>

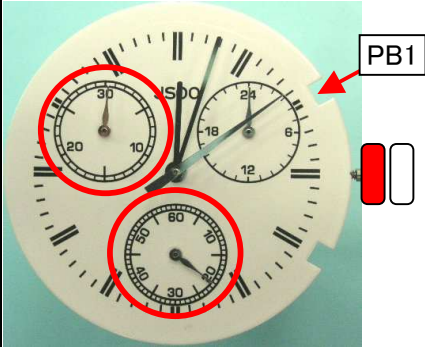
分/秒針: 30分位置
秒/分針: 60秒位置



【時刻合わせ/クロノラン】

3) リューズ操作で時/分針を標準時刻に合わせ、リューズを0段位置にする。(0位置確定)

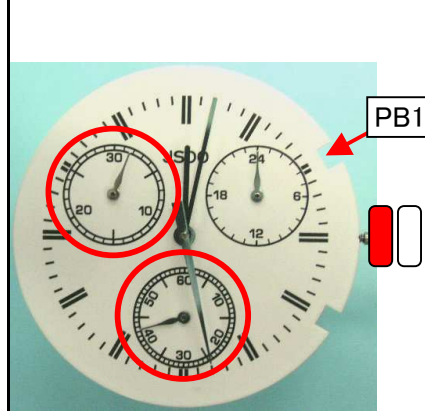
4) PB1を押し(クロノラン)。この時、分/秒針、秒/分針が運針していることを確認する。



【クロノストップ】

5) 数秒経過後、PB1を1回押し(クロノストップ)。

→ 分/秒針、秒/分針が停止する事を確認する。



【クロノリセット/0位置確認】

6) PB2を押し(クロノリセット)。→ 分/秒針、秒/分針が30秒後に 0位置に停止する事を確認する。

